

山行計画

高麗山・湘南平（お花見山行）4月2日（日）（吉田）

集合：大磯駅改札9時30分

コース：大磯駅－高来神社－高麗山－八俣山－浅間山－湘南平（花見）－大磯駅（歩行2時間）

持ち物：ビニールシート

参加者：吉田 高橋英 鈴木 相澤 高橋泰 佐藤文
一之瀬 三浦 国島 武石 前島 野間 瀧 角田
（14名）

参考：東海道線横浜駅8：38発 大磯駅着9：21

雨山・檜岳4月16日（日）（吉田）

集合：新松田駅7時40分

コース：新松田駅（タクシー）－みんなの森オートキャンプ（416m）－雨山峠－雨山－檜岳－伊勢沢ノ頭－秦野峠－やどりき大橋－寄（バス）16：40、17：40、18：05、18：45、19：20－新松田駅 歩行（7時間30分）

参加者：吉田 前田 鈴木 一之瀬 三浦 武石 野間 星野（8名）

涸沢5月6日（土）～8日（月）（前田）

5月の北アルプスは涸沢を中心に考えています。

6日の特急あずさ3号・新宿7時30分発などで行くと上高地に13時前につきます。その日は横尾の小屋泊まり。

7日は涸沢小屋泊まり。8日は下山。9日を予備日とします。3日からテント泊で先発の人もいます。そのパーティは他のルートに登った後6日に横尾で後発隊と合流します。上高地からは吉田、砂川も同行します。

詳細は電話やメールなどで前田あてに問い合わせして下さい。

東丹沢主脈縦走5月20日（土）～21日（日）（吉田）

コース：大倉～塔ノ岳～丹沢山～蛭ヶ岳～姫次～焼山～焼山登山口～（タクシー）横浜線橋本駅北口

歩行時間12時間30分

コース：大倉～塔ノ岳～丹沢山（みやま山荘泊）～蛭ヶ岳～姫次～焼山～焼山登山口～（タクシー37分約6500円）横浜線橋本駅

みやま山荘：素泊まり5500円 弁当1000円

水有料500cc ペットボトル300円

要予約 事務所0463-81-8662 山小屋090-2624-7229

集合：秦野駅7時40分 7：50発大倉行 並んで待つ

参加者：吉田 鈴木 武石

雪稜祭・世附川ロッジ6月17日（土）～18日（日）

山北町世附874 ☎ 0465（78）3636

集合15：00 開始16：00

参加者は世附川ロッジ直行者と大野山登山者（谷峨駅～大野山～丹沢湖 歩行4時間20分）とに分ける

参加者：吉田 前田 高橋英 鈴木 佐藤文 吉田正 国島 武石 野間 角田（10名）

車提供者：前田、武石

直行組：前田、武石、吉田正

登山組：吉田雅 高橋英 鈴木 佐藤文 国島 野間 角田

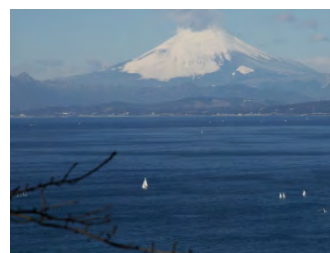
山行報告

三浦アルプス2月5日（日）

（写真：前田）



南沢遡行





ゴールの田浦梅林

伊豆大島の三原山へ

日時：3月10日（金）夜行11日（土）

集合場所：JR 関内駅南口改札 10時30分

参加者：前田 角田 星野 佐藤文 野間 鈴木 生艸
国島（8名）

コース：横浜大榎橋 23:40 出航 - 大島岡田港 6:00（マイクロバス）
- テキサスハイキングコース入口 6:25 一分岐 - 噴火口一周コース
三原神社 - 御神火茶屋（バス） - 11:40 岡田港 12:10 着
15:30（高速ジェット船） - 久里浜港 - 16:30 着（バス）
- 京急久里浜駅

（記録：国島 写真：佐藤文）

出発の10日に前田さんよりメールが入り帰りが東京ではなく久里浜に変更になったとのこと、良かったこれで時間もお金も節約出来ると思った。

昼間は暖かったが夜10時30分に待ち合わせる時は寒く、皆で歩いて大榎橋へと向かう。

先に乗船券を買うが予定より安く助かる

10分程遅れての出航となった。

枕が置いてある所でゴロ寝だ。

消灯になってから入ってきた男の人達がうるさくて寝つけなかった

朝起きたら固いところに寝たせいか全身が痛い、立つと船がゆれているので妙な気分だ。

岡田港につき前田さん手配のマイクロバス（9名乗り）ですぐ出発。

途中水の補給とトイレのため椿の公園で止めてもらう。

テキサスハイキングコースの入口まで乗り、そこから

山道に入る。（6:25）

バスの方にみかんを頂いた。15分程歩いて朝食をとる。（6:40~7:00）

この辺りは両側に細いまがった木がたくさん生えていて視界はない。

道は火山岩が砕けたようなゴロゴロ、ザクザクにした道だ。ベンチとテーブルが所々にある。

最初は細い木の樹木帯から背の低い樹木に変わり、それがススキ等の草木に移っていく。

道もザクザクとした溶岩からゴロゴロした大きな溶岩の道に変わり、更に溶岩の塊の岩があちこちに点在しゴジラや動物の様に見える形も多い。



8:10



8:59



9:05

さらに道は細かい粒状の溶岩の道となる。

大島温泉ホテルからの道を分けて噴火口一周コースに入る。

一周コースに着くとやはり風が強く寒い、火口は60階建てのビルがすっぽり入ってしまうくらいの深さだそう。

白い噴煙があがっている所もあるがほとんど水なので毒ガスは含んでいない。手を近づけると暖かい。

時間はたっぷりあるのでゆっくりしたいところだが風が寒くて休んでられない。

展望台を後にして(9:55)三原神社の少し先のテーブルでコーヒータイムをしたが(10:10~10:30)やはり寒い。



9:01

オオバヤシャブシ(ハンノキ)が両側に繁る間の良い道を下る。

所々に噴火に備えてのコンクリートのシェルターが有る(私達が登って来た所には一つもなかった)途中でガイド?の人に会い1986年に噴火した時に溶岩が流れを止めた場所の説明を受けた。



9:07



10:32

そのまま御神火茶屋に下りすぐ近くのジオパークで大島のスライドと説明を聞き、又バスに乗って岡田港に戻りました。(11:40発 12:10岡田港着)

岡田港周辺で昼食とお土産を買い待合室のたたみの部屋でくつろぎ、15時30分発の高速ジェット船で久里浜港に1時間で着き(16:30)バスで京急久里浜まで行き解散しました。

ツアーでは行けない登山口からの三原山は殆んど人に会わず、めずらしい景色も見ることが出来て楽しかったです。

発案、計画して下さいました皆様に感謝致します。

参考:乗船代 往路2650、復路3120円、マイクロバス650、バス890 合計7310円

九鬼山3月19日(日)

猿橋駅9:10-登山口9:20-神楽山10:00、10:15-御前山10:23、10:30-沢井ノ頭10:50-札金峠-紺屋の休場(昼

食)12:10、12:40-九鬼山13:20、13:35-愛宕神社コースを下山-富士急禾生駅14:50

参加者:吉田 鈴木 前島 野間 星野

(記録・写真:吉田)

九鬼山は富士急の禾生駅から登り田野倉駅に下山するコースが手軽で人気があります。

この山は何度か来ているのもっと魅力のあるコースがないか調べたら今回のルートが見つかりました。

以前であれば本や雑誌で調べてもこのようなマイナーなコースはなかなか見つからないがインターネットの力のすごさを再認識しました。

国土地理院の地図には九鬼山以外は低山のためか山名の記載がなく御前山までは登山道の記入もありません。満開の梅を見ながら道路を10分歩いて九鬼山入口の標識から登山道に入る。

道ははっきりしていて要所には山梨県の山ではおなじみの標識が有る、植林から露岩混じりの細い道で、葉を落とした自然林の中を高度を稼ぐ。

あっけなく神楽山に着いた、高度を上げるにつれて猿橋の駅では立派に見えていた岩殿山が低く貧弱な山に変わって来た。

縦走路を少し外れて御前山へ、大きな岩が幾つもある山頂で南側は覗くのが怖い程の絶壁になっていた。



御前山

ここからは緩やかなアップダウンを繰り返しながら赤松の多い道をいく、何種類かの蝶が飛んでいるのを見かけて朝晩まだ寒いのに山にも春の足音が近づいて来ているのだと感じました。

数人の登山者とすれ違うが、同方向に歩いている人はいない。

九鬼山方面から縦走するとだんだん標高が下がり、下りが多くて楽だからに違いない。

遠く前方に見えていた九鬼山の姿がだんだんと大きくなっていく。

馬立山（またてやま）を過ぎると大きく下って九鬼山まで登り返さなくてはならない。

以前来たときの経験からお昼は九鬼山山頂ではなく紺屋の休場と決めていたので空腹をがまんして歩き12時過ぎに到着。

女性だけの大きなグループが陣取っていたので、隅の方でお昼とする、2011年5月に相澤、鈴木、前野さんと新緑のなか4人で座ったベンチ（木の上から毛虫がたくさん落ちて来た）は朽ち果てていました。

ロープがある足元の土が不安定な細い登山道を慎重に通過して一登りで九鬼山に到着。



九鬼山

木々の間からは今日辿って来た山々が見渡せる、御前山の削ぎ落とした様な山体が望めた。



愛宕神社で後方はリニア実験線

下りは愛宕神社コース、この道はかなり急で爪先が痛

くなってくる程であった。

標高は低いと思ったよりタフなコースで5人という人数で会話を楽しみながら歩くことができました。

リニアの実験線のすぐ近くの愛宕神社で無事下山出来たお礼を言い禾生駅へ向う。

スポーツ安全保険

申込者

Bコース（65歳以上、1200円）

吉田、前田、鈴木、佐藤文、国島、武石、野間、瀧、星野

Cコース（64歳以下、1850円）

加賀屋、一之瀬、三浦、前島

3月28日払込み完了しました（吉田）

集会記録 3月13日（月）18:00~20:00：一之瀬

出席者：吉田、前田、鈴木、佐藤文、一之瀬、武石、三浦、国島、星野、角田

1. 山行報告

①3月6日（月）一ノ倉沢出合 （前田）

6:00 車で出発。土合駐車場から歩き始める。登山指導センターの辺は4m位の雪。雪の崖をよじ登って林道に出ようとしたが、雪で埋まって林道が分からない。踏み跡をたどってマチガ沢出合まで入る。テントを張って、一ノ倉出合まで行く。翌日は雪。スノーシュー、ワカンを使って土合に戻った。温泉に入り、上毛高原で美味しいおそばを食べて、帰った。

②3月10日夜~11日（土）大島三原山 （星野）

10:30 集合、関内から大棧橋まで歩き、サルビア丸に乗船。大型の船でよい席だった。出航したらすぐに消灯だった。6:00 大島着。9人乗りのタクシーで登山口へ。テキサスコースを登った。原生林を登って、朝食にした。道はよく整備されていた。溶岩流の流れ出た所を通って、1.5時間位で頂上に着いた。噴火口は、荒々しい。気温が低く、風が冷たかった。ジオパークに寄り、岡田港に行った。港は立派だが、周りにお店がなく、3時間位待合室で過ごした。帰りは高速ジェットであつという間に久里浜に着いた。

2. 山行計画

① 九鬼山 (吉田)
日 時：3月19日(日)
集 合：八王子8時 8:10 甲府行き乗車
コース：猿橋駅－神楽山－御前山－馬立山－九鬼山－愛
宕コース下山－富士急生駅

② 高麗山・湘南平 (吉田)

日 時：4月2日(日)
集 合：大磯駅 9時30分

③ 雨山・桧岳 (吉田)

日 時：4月16日(日)
集 合：新松田7時40分 タクシーで分乗。

④ 東丹沢主脈縦走 (吉田)

日 時：5月20日(土)～21日(日)
・小屋泊にする。食事が良くないので、素泊まりに
して自炊を考えた方がよい。
・帰りはタクシーで橋本駅にでる。

⑥ 雪稜祭 (吉田)

日 時：6月17日(土)～18日(日)
集 合：世附川ロッジ 15:00 開始16:00
世附川ロッジ直行者と大野山登山者に区分する。
車提供：前田、武石

3. その他

① スポーツ安全保険 〆切 次回3月27日

4. リーダー会

遭難事例、運動生理学、もう少し進めたい。
山の天気の詳細方法や携行品などもあるとよい。
情報：スポーツ人間ドッグ

市内在住者 65歳以上、15,000円の所、半額
生活習慣病＋平衡感覚、大腿筋、握力、柔軟
性など測定できる。筋力を知ることができる。

集会記録 3月27日(月) 18:00～20:00: 吉田
出席者：吉田 高橋英 加賀屋 鈴木 佐藤文 吉田正
国島 武石 野間 瀧 角田 星野

1. 山行報告

3月19日(日) 九鬼山 (星野)
電車のトラブルがあったが結果的には予定の電車に乗り座
って猿橋まで、9時までは無人駅であった。
天気もよく登り始めるとすぐに暑くなった。
御前山では富士山が見え、南側の絶壁下を覗くのがこわか

った。
幾つもの山を越えるが標高がだんだんと高くなるので下
ると次はもっと高い山となり、下った以上に登り返すこ
とが大変だった。

予定より参加人数が減ったのでパインなどの分け前が増
えてたくさん頂いた。

九鬼山からの下りは急坂だった。

2. 山行計画

上記山行計画欄を参照

3. 「山行を希望する山」の担当者を決定

集会日 場所 県民サポートセンタ

4月10日(月)	601号室	18:00～20:00
4月24日(月)	601号室	18:00～20:00
5月15日(月)	602号室	18:00～20:00
5月29日(月)	1502号室	18:00～20:00
6月12日(月)	306号室	18:00～20:00
6月26日(月)	306号室	18:00～20:00
7月10日(月)	602号室	18:00～20:00
7月24日(月)	603号室	18:00～20:00
8月7日(月)	601号室	18:00～20:00
8月21日(月)	601号室	18:00～20:00

山行を希望する山

夏山 トムラウシ山(前田)

夏山 黒部五郎岳、薬師岳

夏山 飯豊山

秋 北八ヶ岳(佐藤文)

秋 北八ヶ岳(武石)

谷川連峰馬蹄形縦走

谷川岳～平標山

不帰キレット

大岳山(高橋泰)

丹沢三峰

本社ケ丸(吉田)

三ツ峠山(吉田)

三斗小屋温泉

百蔵山・扇山

棒ノ折山(高橋泰)